

液晶関連製造装置の事業譲受について

2005年10月6日

株式会社日立ハイテクノロジーズ（執行役社長：林 将章／以下、日立ハイテク）の100%子会社である日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社（社長：水澤 浩／以下、HTD）は、このたび株式会社日立ディスプレイデバイス（社長：市川 光男／以下、日立DD）の液晶関連製造装置事業を譲り受ける「事業譲受契約」を締結しました。

日立DDは、液晶関連製造装置事業として、偏光板貼付装置、レーザーリペア装置を製造し、親会社である株式会社日立ディスプレイデバイスへの販売に加え、国内外の液晶パネルメーカーへの外販も行っていました。しかしながら、経営リソースを本業のバックライト、CCFL、映像ボードの開発、設計および製造業務などに集中するために、液晶製造装置の製造と販売を日立ハイテクグループに移管することにしました。

日立ハイテクは、今回の移管対象製品の営業を担当しており、既に外販実績もあります。今回、100%子会社で液晶パネルの製造装置、検査装置等の製造を行う日立HTDにおいて日立DDの液晶関連製造装置事業を譲り受けることで、製品ラインアップの拡充によりシステム提案をさらに推進します。

日立ハイテクグループとして、同事業における開発・製造リソース、ノウハウの統合によりシナジー効果を発揮し、製品性能の向上、競争力の強化を図り事業規模の拡大を目指します。

事業譲渡の内容

1) 対象製品

- 偏光板貼付装置（偏光板を液晶ガラス基板の両面に貼り付ける装置）
- レーザーリペア装置（液晶パネル上の欠陥をレーザーにより修復する装置）

2) 人員

上記事業における設計者12名

3) 譲受日

2005年10月1日付け（事業譲受契約：2005年8月30日）

<ご参考>

日立ハイテク電子エンジニアリング株式会社（日立HTD）の概要

| | |
|-------|---|
| 本社所在地 | 東京都渋谷区東三丁目6番3号 |
| 代表者 | 取締役社長 水澤 浩 |
| 設立年月 | 1965年2月 |
| 資本金 | 40億2千4百万円 |
| 出資比率 | 日立ハイテク（100%） |
| 主な事業 | 液晶パネルの製造装置、検査装置等の製造・販売 磁気ディスクの製造装置、検査装置等の製造・販売 鉄道用検測装置の製造・販売 半導体の製造装置、検査装置等の製造・販売 など |
| 売上高 | 522億6千5百万円（2004年度） |
| 従業員 | 667名（2005年3月末現在） |

株式会社日立ディスプレイデバイス（日立DD）の概要

| | |
|-------|---|
| 本社所在地 | 千葉県茂原市早野3681番地 |
| 代表者 | 取締役社長 市川 光男 |
| 設立年月 | 2003年7月 |
| 資本金 | 3億4千万円 |
| 出資比率 | 日立ディスプレイズ（100%） |
| 主な事業 | バックライト、CCFL、映像回路及び映像システムの開発、設計、製造 電子機器、製造装置の開発、設計、製造 マグネトロン及び応用機器の開発、設計、製造 電子銃部品の製造 など |
| 売上高 | 434億3千4百万円（2004年度） |
| 従業員 | 507名（2005年3月末現在） |

お問合せ先

お問い合わせ頂く前に、当社「[個人情報保護について](#)」をお読み頂き、記載されている内容に関してご同意いただく必要があります。当社「[個人情報保護について](#)」をよくお読みいただき、ご同意いただける場合のみ、お問い合わせください。

お問い合わせ先

FPD・HD装置営業本部 事業戦略部
担当：細江 TEL：03-3504-3220

報道機関お問い合わせ先

社長室 広報・IRグループ
担当：塩澤 TEL：03-3504-5637